

## 令和7年度 県立つくばサイエンス高等学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価では、年間の重点取組を明確に振り返っており、成果・課題の整理が適切で妥当性が認められる。</li> <li>・授業改善の推進及びデジタル人材育成実施に向けた環境整備については、非常に成果としてあらわれたのではないかと思う。</li> </ul>
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の成果や改善点が客観的に示されており、内容は十分妥当と考える。</li> <li>・それぞれの教科や校務分掌、年次指導における自己評価が適切になされている。</li> </ul>
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している <input type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に向けた課題が具体的に整理されており、組織的な改善の方向性が明確だと考える。</li> <li>・新しい枠組みの中で、手さぐりの状態で実践しながらも、きちんと成果や課題の分析がなされている。</li> </ul>
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input checked="" type="radio"/> A 適切である <input type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に応じた改善方策が体系的に示されており、教育活動改善に向けた対応は適切である。</li> <li>・見えてこない課題や成果が多々あると思うが、現時点での対応としてはベストなのではないかと思う。</li> </ul>
5. その他(各学校の状況に応じて設定)	<input type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材の活用、充実した施設など、恵まれた環境下で教育活動が行われていると感じた。また、生徒数に対する教員数も確保されているので、手厚い指導を受けることが可能であると思う。</li> <li>・募集定員を満たしていくために、さらなる魅力を発信する必要がある。</li> </ul>

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。